

2023（令和5）年度入学者選抜試験問題（一般選抜）

小論文試験問題 配点 50 点

次頁以降の【資料①】から【資料③】までを読み、以下の問いすべてに答えなさい。

問1（配点 15 点）

【資料①】において、1人の有権者が複数の候補者のうちの1人だけに投票し、最も多数の票を獲得した者1人だけが当選するという選挙システム（以下「1人1票制」という。）にはどのような問題点があるとされているか。280字以内で説明しなさい。

解答は、解答用紙（問1用）に横書きで記入すること。

問2（配点 15 点）

【資料②】における下線部「抽象化と疎外」は、多数投票（多数決）について述べられた言葉であるが、この言葉は、【資料③】における、AIを駆使した情報操作（情報の偏向的な提供）にも当てはまるところがある。【資料②】における「抽象化と疎外」は、【資料③】がとりあげる例では具体的にどのように現れるか。400字以内で説明しなさい。

解答は、解答用紙（問2用）に横書きで記入すること。

問3（配点 20 点）

【資料①】から【資料③】までを踏まえて、AI時代における1人1票制にはどのような問題点があると考えられるか。また、そのような問題点を解決するために、あなたは、どのような方法があると考えるか。あなたが考える方法に向けられ得る批判も示しながら、1000字以内で論じなさい。

解答は、解答用紙（問3用）に横書きで記入すること。

※【資料①】、【資料②】、【資料③】は、いずれも著作物からの引用である。本文を省略した箇所は《中略》で示したが、見出しおよび注の省略はこの限りではない。

※出題の都合上、一部に修正を加えたほか、本文の理解に必要な範囲で加筆している。加筆部分は[]によって示している。

※【資料①】、【資料②】、【資料③】の出典は、試験終了後速やかに大阪大学大学院高等司法研究科のホームページに公表する予定である。